

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年8月16日 (2012.8.16)

【公開番号】特開2011-13922(P2011-13922A)

【公開日】平成23年1月20日 (2011.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-003

【出願番号】特願2009-157318(P2009-157318)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/21 5 0 1 T

G 0 6 F 17/21 5 7 0 L

G 0 6 F 3/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月29日 (2012.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

バリアブルデータ印刷の文書に内部データを適用することでバリアブルデータ印刷の印刷データを生成する情報処理装置であって、

マークアップ言語データ構造情報を読み込んでマークアップ言語データが有する構造を表示するマークアップ言語データ構造表示手段と、

前記マークアップ言語データ構造表示手段で表示されたマークアップ言語データ構造において、レコード単位を示すレコードレベルとなるレコードレベル要素の指定をユーザから受け付けるレコードレベル要素指定受付手段と、

前記マークアップ言語データ構造情報に基づいたマークアップ言語データを前記内部データとしてバリアブルデータ印刷の文書へ適用するために、前記レコードレベル要素指定受付手段で指定された前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに前記レコードレベル要素を前記内部データの構造に変換するマークアップ言語データ構造変換手段とを有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記レコードレベル要素指定受付手段におけるレコードレベル要素の指定を受け付けた後に、前記マークアップ言語データ構造表示手段で表示されたマークアップ言語データ構造から前記内部データとして使用する使用要素の指定をユーザから受け付ける使用要素受付手段を更に有し、

前記マークアップ言語データ構造変換手段は、指定された前記使用要素を前記内部データの構造に変換することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記マークアップ言語データ構造変換手段で変換した前記内部データと内部データの構造を有する他のデータとを結合し、前記バリアブルデータ印刷の文書に適用するための内部データを生成する複数内部データ結合手段を更に有することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記マークアップ言語データ構造表示手段は、前記マークアップ言語データ構造情報で有限回の繰り返しが可能と指定されている要素に対し、前記有限回を繰り返した構造として表示する有限回繰返要素表示手段を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記マークアップ言語データ構造表示手段は、前記マークアップ言語データ構造情報で繰り返しが可能と指定されている要素に対し、あらかじめ決められた回数を繰り返した構造として表示する無限回繰返要素表示手段を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記マークアップ言語データ構造表示手段は、

前記マークアップ言語データ構造において繰り返し可能な要素が前記レコードレベル要素の候補であることを示す表示を行うレコードレベル候補表示手段と、

前記マークアップ言語データ構造において使用要素として指定できない要素を使用除外要素として示す表示を行う使用除外要素表示手段とのうち、少なくとも一方を有することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記マークアップ言語データは、XML データであることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記マークアップ言語データ構造情報は、XML スキーマ、または Relax、または DTD のいずれかであることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

バリアブルデータ印刷の文書に内部データを適用することでバリアブルデータ印刷の印刷データを生成する情報処理装置の制御方法であって、

前記情報処理装置のマークアップ言語データ構造表示手段が、マークアップ言語データ構造情報を読み込んでマークアップ言語データが有する構造を表示するマークアップ言語データ構造表示工程と、

前記情報処理装置のレコードレベル要素指定受付手段が、前記マークアップ言語データ構造表示工程で表示されたマークアップ言語データ構造において、レコード単位を示すレコードレベルとなるレコードレベル要素の指定をユーザから受け付けるレコードレベル要素指定受付工程と、

前記情報処理装置のマークアップ言語データ構造変換手段が、前記マークアップ言語データ構造情報に基づいたマークアップ言語データを前記内部データとしてバリアブルデータ印刷の文書へ適用するために、前記レコードレベル要素指定受付工程で指定された前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに前記レコードレベル要素を前記内部データの構造に変換するマークアップ言語データ構造変換工程とを有することを特徴とする制御方法。

【請求項 10】

コンピュータを、

マークアップ言語データ構造情報を読み込んでマークアップ言語データが有する構造を表示するマークアップ言語データ構造表示手段と、

前記マークアップ言語データ構造表示手段で表示されたマークアップ言語データ構造において、レコード単位を示すレコードレベルとなるレコードレベル要素の指定をユーザから受け付けるレコードレベル要素指定受付手段と、

前記マークアップ言語データ構造情報に基づいたマークアップ言語データを内部データとしてバリアブルデータ印刷の文書へ適用するために、前記レコードレベル要素指定受付手段で指定された前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに前記レコードレベル要素を前記内部データの構造に変換するマークアップ言語データ構造変換手段と

して機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 1 1】

バリアブルデータ印刷の文書に内部データを適用することでバリアブルデータ印刷の印刷データを生成する情報処理装置であって、

マークアップ言語データ構造情報を読み込んでマークアップ言語データが有する構造を表示するマークアップ言語データ構造表示手段と、

前記マークアップ言語データ構造表示手段において、繰り返し可能な要素をレコード単位を示すレコードレベルとなるレコードレベル要素の候補として強調表示するレコードレベル候補要素強調表示手段と、

前記レコードレベル候補要素強調表示手段で強調表示された要素からレコードレベル要素の指定をユーザから受け付けるレコードレベル要素指定受付手段と、

前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに主キーの指定を受け付ける主キー指定受付手段と、

前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとにフィールドの参照名の指定を受け付けるフィールド参照名受付手段と、

前記フィールド参照名受付手段で指定されたフィールド参照名を文書中の可変部分と関連付ける可変部分関連付け手段と、

前記レコードレベル要素を前記内部データの構造に変換するマークアップ言語データ構造変換手段と、

前記マークアップ言語データ構造変換手段で変換したデータ構造を使用し、前記可変部分関連付け手段で関連付けられた文書中の可変部分に対して前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとにデータを適用してバリアブルデータ印刷の印刷データを生成する印刷データ生成手段と

を有し、

前記マークアップ言語データ構造変換手段は、前記バリアブルデータ生成手段でユーザの意図どおりの生成を行うために、前記レコードレベル要素指定受付手段で指定された前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに変換することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 1 2】

バリアブルデータ印刷の文書に内部データを適用することでバリアブルデータ印刷の印刷データを生成する情報処理装置の制御方法であって、

マークアップ言語データ構造表示手段が、マークアップ言語データ構造情報を読み込んでマークアップ言語データが有する構造を表示するマークアップ言語データ構造表示工程と、

レコードレベル候補要素強調表示手段が、前記マークアップ言語データ構造表示工程にて、繰り返し可能な要素をレコード単位を示すレコードレベルとなるレコードレベル要素の候補として強調表示するレコードレベル候補要素強調表示工程と、

レコードレベル要素指定受付手段が、前記レコードレベル候補要素強調表示工程にて強調表示された要素からレコードレベル要素の指定をユーザから受け付けるレコードレベル要素指定受付工程と、

主キー指定受付手段が、前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに主キーの指定を受け付ける主キー指定受付工程と、

フィールド参照名受付手段が、前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとにフィールドの参照名の指定を受け付けるフィールド参照名受付工程と、

可変部分関連付け手段が、前記フィールド参照名受付工程にて指定されたフィールド参照名を文書中の可変部分と関連付ける可変部分関連付け工程と、

マークアップ言語データ構造変換手段が、前記レコードレベル要素を前記内部データの構造に変換するマークアップ言語データ構造変換工程と、

印刷データ生成手段が、前記マークアップ言語データ構造変換工程にて変換したデータ構造を使用し、前記可変部分関連付け工程にて関連付けられた文書中の可変部分に対して前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとにデータを適用してバリアブルデータ印刷

の印刷データを生成する印刷データ生成工程と
を有し、

前記マークアップ言語データ構造変換工程において、前記バリエブルデータ生成工程で
ユーザの意図どおりの生成を行うために、前記レコードレベル要素指定受付工程にて指定
された前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに変換することの特徴とする制御方
法。

【請求項 13】

コンピュータを、

マークアップ言語データ構造情報を読み込んでマークアップ言語データが有する構造を
表示するマークアップ言語データ構造表示手段、

前記マークアップ言語データ構造表示手段において、繰り返し可能な要素をレコード単
位を示すレコードレベルとなるレコードレベル要素の候補として強調表示するレコードレ
ベル候補要素強調表示手段、

前記レコードレベル候補要素強調表示手段で強調表示された要素からレコードレベル要
素の指定をユーザから受け付けるレコードレベル要素指定受付手段、

前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに主キーの指定を受け付ける主キー指定
受付手段、

前記レコードレベル要素を基準とした単位ごとにフィールドの参照名の指定を受け付け
るフィールド参照名受付手段、

前記フィールド参照名受付手段で指定されたフィールド参照名を文書中の可変部分と関
連付ける可変部分関連付け手段、

前記レコードレベル要素を前記内部データの構造に変換するマークアップ言語データ構
造変換手段、

前記マークアップ言語データ構造変換手段で変換したデータ構造を使用し、前記可変部
分関連付け手段で関連付けられた文書中の可変部分に対して前記レコードレベル要素を基
準とした単位ごとにデータを適用してバリエブルデータ印刷の印刷データを生成する印刷
データ生成手段

として機能させ、

前記マークアップ言語データ構造変換手段は、前記バリエブルデータ生成手段でユーザ
の意図どおりの生成を行うために、前記レコードレベル要素指定受付手段で指定された前
記レコードレベル要素を基準とした単位ごとに変換することの特徴とするプログラム。